

福島第一原子力発電所における新型コロナウイルス感染者の概要について

2022年8月19日

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

2022年8月19日、福島第一原子力発電所に勤務する当社社員1名および協力企業作業員6名新型コロナウイルスに感染していることを確認しましたので、概要についてお知らせいたします。

なお、現時点においては、廃炉全体の工程への影響は生じておりません。
今後も引き続き、感染拡大防止と廃炉作業の継続の両立を図ってまいります。

<新型コロナウイルス感染者の概要：当社社員>

1. 年代・性別： 30代、男性
2. 居住地： 福島県内
3. 経緯：
福島第一原子力発電所構内への最終入構日：8月11日(木)
8月16日(火) 休暇 38℃台の発熱
8月17日(水) 休暇 PCR検査を受検
8月18日(木) 休暇 PCR検査の結果、陽性判定
4. 濃厚接触者： 保健所からの濃厚接触者判定なし
5. その他： 発電所の運転管理業務に従事

<新型コロナウイルス感染者の概要：協力企業作業員①>

1. 年代・性別： 20代、男性
2. 居住地： 福島県内
3. 経緯：
福島第一原子力発電所構内への最終入構日：8月16日(火)
8月16日(火) 勤務 業務後 39℃台の発熱
8月17日(水) 休暇 PCR検査を受検
8月18日(木) 休暇 PCR検査の結果、陽性判定
4. 濃厚接触者： 現時点で保健所からの判断待ち
5. その他： 元請である東京パワーテクノロジー株式会社の1次請に所属(雑固体廃棄物焼却設備の運転業務に従事)

<新型コロナウイルス感染者の概要：協力企業作業員②>

1. 年代・性別： 50代、男性
2. 居住地： 福島県内
3. 経緯：
福島第一原子力発電所構内への最終入構日：8月17日(水)
8月17日(水) 勤務 業務後 37℃台の発熱
8月18日(木) 休暇 PCR検査を受検、陽性判定
4. 濃厚接触者： 当該作業員の家族以外に濃厚接触者なし
5. その他： 元請である東京パワーテクノロジー株式会社に所属
(廃棄物収納容器の保管業務に従事)

<新型コロナウイルス感染者の概要：協力企業作業員③>

1. 年代・性別： 50代、男性
2. 居住地： 福島県内
3. 経緯：
福島第一原子力発電所構内への最終入構日：8月13日(土)
8月16日(火) 休暇 体調不良、自主抗原検査で陽性判定
8月17日(水) 休暇 PCR検査を受検
8月18日(木) 休暇 PCR検査の結果、陽性判定
4. 濃厚接触者： 当該作業員の家族以外に濃厚接触者なし
5. その他： 元請である株式会社アトックスの1次請に所属
(免震重要棟の放射線管理業務に従事)

<新型コロナウイルス感染者の概要：協力企業作業員④>

1. 年代・性別： 50代、男性
2. 居住地： 福島県内
3. 経緯：
福島第一原子力発電所構内への最終入構日：8月9日(火)
8月17日(水) 休暇 38℃台の発熱
8月18日(木) 休暇 抗原検査を受検、陽性判定
4. 濃厚接触者： 保健所からの濃厚接触者判定なし
5. その他： 元請である関電プラント株式会社の2次請所属
(タンク配管等の修理工事に従事)

<新型コロナウイルス感染者の概要：協力企業作業員⑤>

1. 年代・性別： 40代、男性
2. 居住地： 福島県内
3. 経緯：
福島第一原子力発電所構内への最終入構日：8月17日(水)
8月18日(木) 休暇 39℃台の発熱、抗原検査を受検、陽性判定
4. 濃厚接触者： 当該作業員の家族以外に濃厚接触者なし
5. その他： 元請である東京パワーテクノロジー株式会社の1次請に所属
(タンクエリア雨水浄化装置の運転業務に従事)

<新型コロナウイルス感染者の概要：協力企業作業員⑥>

1. 年代・性別： 60代、男性
2. 居住地： 福島県内
3. 経緯：
福島第一原子力発電所構内への最終入構日：8月17日(水)
8月18日(木) 休暇 38℃台の発熱、抗原検査を受検、陽性判定
4. 濃厚接触者： 保健所からの濃厚接触者判定なし
5. その他： 元請である日本碍子株式会社の2次請に所属
(増設雑固体焼却設備に関する補修工事に従事)

〈参考〉福島第一原子力発電所におけるコロナ対策については、以下のとおりとなります。

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">① 出社前検温の実施やマスク着用の徹底、休憩所の時差利用等による3密回避、黙食等の基本的な感染防止対策の実施② 赤外線サーモグラフィーによる体表温度検査の実施③ 福島県外から発電所への新規入所者については、入県前に「抗原検査を実施し、結果に問題が無いこと」を確認④ 新型コロナウイルスワクチンの職域接種の実施⑤ 国内及び海外出張いずれも厳選し、オンライン会議を活用⑥ 福島県外への移動については、移動先の感染者状況を踏まえ、不要不急について各自がより慎重に判断。やむを得ず移動する場合は、極力マイカーを使用し、不特定多数との接触を回避。また、オミクロン株の特性を踏まえ、出社当日までに、社員本人及び家族の体調確認等を行い、体調に変化がある場合は出社前に上司又は管理者へ報告を実施。等 |
|--|

以上